

ガバナー月信 Governor's Monthly Letter

VOL.
05
2022年11月号

Contents

ガバナーメッセージ	2
「ロータリー財団月間」に寄せて	3
財団奨学生 現況報告	4
第2回諮問委員会報告	5
特別コラム	6
会員増減・出席率	7
新会員・物故会員紹介	7
次年度地区大会予告	8

笠戸島から下松市を望む



Governor's Message

公式訪問を終えて、 財団月間

国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度ガバナー

石川 良興



ロータリー活動がしやすい季節になりました。新型コロナウイルスが未だまん延しております。感染者数が過去最高になっても、政府はまん延防止等措置や行動制限を発令しませんでした。各国により差はありますが、日本国、県の方針に従い、過剰な反応をせずに、ウィズコロナとして平常の活動に戻しましょう。

公式訪問は11月1日で、70クラブが終っていることでしょう。RI会長テーマとガバナー信条については、PETSと地区協並びにガバナー補佐クラブ訪問により、正確に伝わり、ほとんどのクラブの活動方針に盛り込まれていました。ジェニファージョーンズRI会長の『IMAGINE Rotary』は、1年限りのテーマではありません。

まずは、例会の時間を有効に使ってください。会員が新しい知識を得る機会です。黙して15分間食事されるクラブもありますが、この時間を利用して、会長はご自分の思いや最近のニュースを、各委員会はロータリーの友、ガバナー月信、財団室News、コーディネーターNEWS、My Rotaryなどから興味ある記事を報告されているクラブも

ありました。また魅力ある卓話は出席率向上に繋がります。今年度取り上げた公共イメージ向上は、地域に密着した奉仕活動をマスコミに伝えるなどして、公共イメージの向上を図っているクラブもあります。また新会員には、入会動機、抱負、得意分野について聞き、2年目には副委員長に任命して欲しいとお願いしました。ほとんどの方は、入会動機を①地域に貢献したい、②知らない分野の人々と友達に成りたい、③自分自身の成長と学習の機会を得たい、と述べられました。

会員増強はどのクラブも最大の悩みです。特に会員数が20名未満の11クラブは存続をかけてIMAGINE Rotaryしてください。オープン例会は今年度も行ってください。昨年は23クラブが開催し103名が来られ、約半数の方が入会されたと報告を受けています。休みがちな人には声をかけてください。8月28日に『女性ロータリアンの集い』が西村栄時会員増強委員会カウンセラーのご尽力により再開されました。多くの女性会員の入会を期待しています。健康寿命延伸については12月号で紹介します。

今月はロータリー財団月間です。GETSでは、財団はロータリーの心臓である。今、財団は枯渇しそうだと、又ガバナーは会員にご寄付をお願いし、寄付者には感謝の意を表すように指導されました。昨年度の1人当たりのご寄付は72クラブ中最低が9\$、150\$未満が47クラブでした。ポリオは、0\$が5クラブ、30\$未満が27クラブでした。あるクラブでは『シニアの方が、奉仕と寄付はしても無意味だ!』との発言が影響しているクラブも見受けられました。日本では国費による強制ワクチン接種により1980年以降はポリオの発症がありません。

冠名基金、メジャードナー、AKS等の大口寄付もお願いします。ロータリーの奉仕が可能となるのは、皆様のご支援のおかげにほかなりません。



「ロータリー財団月間」 に寄せて

国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
ロータリー財団委員会
カウンセラー

藤中 秀幸



「イマジン・ロータリー」は本年度RI会長ジェニファー・E・ジョーンズ氏のテーマです。ロータリーの奉仕活動が世界にもたらす変化を想像しながら大きな夢を描き、その実現のためにロータリーのみならず、他の奉仕団体との連携をも模索していこうと呼びかけています。

今や世界はロシアのウクライナ侵略や中国の台頭などにより国際秩序は乱れ、激動の時代を迎えています。国際連盟の反省から出発した国際連合も大国による「拒否権」なる権利の行使により、その調整機能は危機に瀕しています。

ロータリーの窮極の目的は「平和」で、それを達成するためにロータリーは多くの人財を輩出し、支援してきました。2023-24年度の地区大会で記念講演が予定されている中満泉氏もその一人で、同氏は厚木RCの推薦による国際親善奨学生で、現在国連事務次長・軍縮担当上級代表として活躍しています。外務省の統計によると、42ある国際機関では働く日本人職員は、2021年末に956人(内、女性は588人)で、2025年までには千人を達成する目標を掲げています。

第2710地区においても平和フェローの新屋由美子氏はユニセフ大洋州事務所に、また旧国際親善奨学生の石神輝雄氏は外務省に勤務しています。ロータリー財団奨学金のシェアシステム

変更後は、グローバル補助金奨学生16名、地区補助金奨学生6名を輩出しましたが、地区補助金奨学生の小田佳世氏は国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)に勤務するなど、皆さんロータリーの学友として国際機関やNGO等で活躍しています。

しかし問題なのは、ロータリーと共鳴し合える志のある青年が減少していることです。当地区ではグローバル補助金・地区補助金奨学生は毎年度2～4人で推移しています。地区財団の財政状況からは、もう少し増員させることができそうです。各クラブの積極的な推薦をお願いします。

本年度石川良興ガバナーは、地区の運営方針として補助金の活用推進と財団への積極的な協力を会員に求めています。補助金を活用した奉仕活動とロータリー財団への寄付は車の両輪とも言えます。ロータリー財団への寄付は、シェアシステムを通じて、人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チーム活動を支える補助金に生まれ変わります。

一方、寄付した会員は、税制上所得税の所得控除又は税額控除の適用を受けることができます。世界に大きく羽ばたく人財を養成するためにも会員の皆様のご協力をお願いいたします。



財団奨学生 現況報告

国際ロータリー
第2710地区
2021-22年度
地区補助金奨学生
(広島中央RC推薦)

ジェームズ常マシュー



現在、イギリスはUniversity of Yorkにて現代文学の研究を行っており、修士論文提出最終段階に入っています。

修士論文は、ケヴィン・パワーズ『イエロー・バード』ベン・ファウンテン『ビリー・リンの永遠の1日』ニコ・ウォーカー『チェリー』に関してイラク戦争従軍兵士の語りに注目し、それぞれの小説に合わせて“The Hero”(「英雄」)、“The Adonis”(「アドニス」)、“The Patriarch”(「一家の長」)という軸を作りつつ、「男らしくあれ」と期待される兵士たちの戦地でのトラウマはどう分析されるか、カルチュラル／ジェンダー／フィルム・スタディーズ、政治学や精神分析学を踏まえ研究しています。

Yorkはイングランド北部“Yorkshire”の主要都市の1つです。市中心を中世時代の城壁が囲んでおり、至る所に塔や城の名残があります。キャンパスは中心部から少し離れており、中世の名残を残した建物で講義が行われることもあります。

コロナ情勢もあり、現地ロータリークラブ活動参加は制限がありました。ですが、York Rotaryの皆様のご協力を受け、折々で奉仕活動に参加させて頂きました。4月のチャリティバザーで£384をウクラ

イナ難民のチャリティに寄付致しました。7月には、“Dragon Boats”(Yorkshireの会社や団体が、指定するチャリティ団体(がん研究センターや子どもの学習支援など)に寄付して参加するボートレース)の運営に携わらせて頂き、計約£80000を挙げることができました。

奉仕活動やイベント運営への参加を通し、Yorkにロータリーがどう関わっているのか、チャリティから見える市の特徴などを窺うことができました。一層市の事を知り、ロータリー奨学生として、体験したものをどう研究や教育で伝えるか絶えず考え行動に移す日々となりました。また、エリザベス女王崩御、光熱費急騰、前政権のスキャンダル、貧困悪化、コロナ死者数増加など、政治的混乱や凋落を生身で体験することになりました。日本とイギリスにルーツを持つものとして、この留学は当初「自身のルーツで英米文学文化を学ぶ、それを将来大学教員になった際教育や研究を通して地域に貢献する」と言うものでした。ですが、政治的混乱や国の変化点を生身で経験したことで、文学研究がイギリスをどう見つめていたのか、奉仕活動での学びはどう生かせるか、それを批判的に伝え研究、実行するものに変化したと思います。



●7月に開催された“Dragon Boats”、奉仕活動への参加にあたってサポートしてくださったYork RotaryのSheila Weatherburnさんと、York Rotary前会長のDavidさんとの1枚



第2回 諮問委員会報告

本年度第2回諮問委員会が、9月29日広島で開催。PG・G含め16名の参加となりました。
主な報告連絡事項は以下の通りです。

杉川 聡パストガバナーより

- 1 決算報告(2021-22年度)
- 2 会員の動向について
女性会員が10名増えた。各クラブのDEIに今後も期待したい。
- 3 ロータリー財団について
寄付金ゼロのクラブは当年度については回避できた。多額の寄付に感謝している。
- 4 米山記念奨学会について
- 5 各種表彰について
- 6 ロータリー奉仕デー(ズムスタ奉仕)
地区主体の行事としては予算の面から本年度は困難である。RAから縮小しても行事は続けたいとのことで、RA主催で考えたい。

石川 良興ガバナー

- 1 地区大会について
RI会長代理は永田壮一様(RI2720地区)予定通りの開催に向けて準備をしている。
- 2 地区活動並びに概況報告
(1) 公式訪問
49クラブ終了。ほぼ順調に訪問している。各クラブの対応に感謝している。RIとガバナーの方針は伝わっている。
(2) 会員動向
オープン例会のおかげで増加している。本年度も積極的に取り組めるよう、予算を計上した。
(3) 地区奉仕プロジェクト委員会
① RCC地区大会2023年2月26日(日)
担当 防府あすなるRCC
② 青少年奉仕部会
③ RYLA 2022/12/3-4 防府市
ホスト防府RC 防府南RC 防府北RC

国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
地区代表幹事

福谷 正道



⑥ ローターアクト年次大会
2023年4月22日 場所未定

⑦ IAC

地区大会は中止。日韓親善IA歓迎式(韓国IA来日)韓国研修旅行共に実施未定

⑧ 青少年交換

2023-24年度は募集開始。10/10選考会

⑨ ロータリー財団委員会

寄付状況。グローバル補助金(新規奨学生)地区補助金など状況説明。

⑩ 米山記念奨学会

寄付状況。奨学生は25名(内継続5名)。研修旅行は地区大会に合わせて実施。

IM開催日・オープン例会・災害支援金など説明

井内 康輝ガバナーエレクト

1 地区主要日程(研修部門)

2023/3/12 PETS&地区チーム研修
セミナー

2023/4/23 地区研修・協議会

2 第一回ガバナー補佐会議を10/2に行う。

3 地区役員一覧表

4 地区主要日程(大会・奉仕等)について

地区大会 2023/11/10-12 広島市
テーマ「(仮)平和の種をまこう」

RYLA 2024/3/15-17 江田島
ポリオデーと奉仕デーの実施

地区補助金、グローバル補助金によるプロジェクトの推進。補助金の繰越を減らす。

5 第13期RLI実施、進捗状況。

吉原 久司 戦略計画副委員長

地区中期三か年目標2022/7月スタート。
平和推進地区として「世界平和」を主文に含める。



「がん予防と生活習慣」

2007年がん対策基本法が施行され、その中の基本計画の目標値については、「高齢化の影響を極力取り除いた精度の高い指標とすることが適当であることから、がんの年齢調整死亡率（75歳未満）の20%減とする」となっている。その後、医療の発達とともに、肝臓がんや胃がんの死亡率は減ってきているものの、女性の乳がん33%増や子宮頸がん10%増もあり、日本のがん死亡率は16%減にとどまり、国の目標20%減には達していないのが現状である。その要因に、がん検診の受診率があげられる。またアメリカに比べ、日本は喫煙対策遅れの差、検診の受診率の低さが挙げられている。コロナ禍でがん検診の受診率が下がっているのは大きな問題である。よって、がんのみならず生活習慣病を含め生活習慣による病気の予防は重要な課題であるといえる。

人は生きているだけでがん細胞が日々5,000個は誕生するといわれ、がん細胞の発生そのものを防ぐことはできない。がん抑制細胞などの免疫細胞を活性化させるなど、生体防衛機能をしっかり働かせることが予防対策のひとつと言える。

免疫は腸内で70%が関与しており、腸内環境をよくすることは大切である。対策のポイントは、食物繊維や発酵食品を摂ること。栄養素で

国際ロータリー
第2710地区
2020-23年度
がん予防推進委員会委員

高橋 敦

福山南RC



は、アメリカ国立がん研究所が報告したデザイナーズフードピラミッドに提示されたファイトケミカルを含む野菜を摂ること。ビタミンCなどの抗酸化物質またはニンニクやブロッコリーなど、がん細胞抑制効果のあるものを摂るなどが挙げられる。また、適度な運動は、その効果を向上させ、質の良い睡眠で疲労を取ることが免疫力の回復に効果がある。

国立がん研究センターをはじめとする研究グループでは、日本人のがんの予防に、「禁煙」「節酒」「食生活」「身体活動」「適正体重の維持」「感染」の6つを挙げている。また、近年、歯周病の予防もがん予防に不可欠であることが発表されている。歯周病があると、アテローム性の動脈硬化を起こしたり、血糖値の改善を邪魔したりすることは生活習慣病予防の観点から広く知られてきているが、歯周病による炎症が、がんの発症リスクをあげることもわかっている。今後、定期健康診断においても歯科検診が追加される予定になっている。

生活習慣の見直しや、健康診断の受診率を上げることは、がん予防につながる。特に広島県のがん検診受診率は47都道府県でも30位以下で、大変低い受診率である。がんを予防するには、生活習慣に気を付け、がん検診を積極的に受けることが望ましいといえる。



国際ロータリー第2710地区

2022-23年度 会員増減・出席率(2022年9月度)

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会	
1	長門	91.54	17	21	3	4	0	
	下関	76.18	44	44	2	0	0	
	下関中央	71.93	38	38	7	0	0	
	下関東	74.42	64	66	3	3	1	
	下関北	75.74	58	57	4	2	3	
	下関西	87.84	31	33	1	2	0	
	計	79.61	252	259	20	11	4	
2	萩	98.57	48	49	3	1	0	
	萩東	100.00	22	21	0	0	1	
	美祢	85.83	20	20	1	0	0	
	小野田	82.48	34	35	2	1	0	
	宇部	95.53	41	41	2	0	0	
	宇部東	81.54	9	9	1	0	0	
	宇部西	86.52	49	48	3	0	1	
	計	90.07	223	223	12	2	2	
3	防府	87.59	50	52	1	2	0	
	防府北	80.81	23	21	3	0	2	
	防府南	73.06	41	43	8	2	0	
	山口	89.50	43	44	5	3	2	
	山口県央	94.76	22	24	1	2	0	
	山口南	85.41	43	42	6	0	1	
	計	85.19	222	226	24	9	5	
4	光	78.93	41	54	3	13	0	
	周南西	87.32	54	59	6	5	0	
	徳山	97.86	39	43	1	5	1	
	徳山セントラル	83.38	22	23	1	1	0	
	徳山東	100.00	45	47	0	2	0	
	計	89.50	201	226	11	26	1	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会	
5	岩国	81.99	65	65	0	1	1	
	岩国中央	82.24	39	39	4	0	0	
	岩国西	86.13	60	61	5	1	0	
	柳井	100.00	26	27	2	1	0	
	柳井西	96.07	24	26	7	2	0	
	計	89.29	214	218	18	5	1	
	広島	100.00	115	125	2	10	0	
6	広島芸芸	100.00	42	41	4	0	1	
	広島安佐	87.04	19	19	1	0	0	
	広島東	100.00	110	113	8	3	0	
	広島北	100.00	101	102	0	2	1	
	広島陵北	93.40	53	51	2	0	2	
	大竹	54.41	27	28	0	1	0	
	計	90.69	467	479	17	16	4	
7	広島中央	100.00	66	72	5	6	0	
	広島廿日市	94.42	17	20	3	5	2	
	広島城南	100.00	39	41	3	2	0	
	広島南	100.00	86	87	0	1	0	
	広島東南	100.00	92	96	13	4	0	
	広島西南	91.33	66	65	2	1	2	
	広島西	100.00	81	86	4	5	0	
	計	97.96	447	467	30	24	4	
8	江田島	91.15	18	18	0	0	0	
	東広島	80.71	24	24	2	0	0	
	東広島21	73.47	16	18	4	2	0	
	呉	86.96	72	71	2	0	1	
	呉東	87.59	34	33	2	0	1	
	呉南	92.64	54	56	2	3	1	
	西条	99.29	35	35	1	0	0	
	計	87.40	253	255	13	5	3	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会	
9	広島空港	78.79	27	27	1	1	1	
	因島	95.55	15	15	1	0	0	
	三原	92.61	55	55	0	0	0	
	尾道	83.61	79	80	3	1	0	
	尾道東	82.13	49	49	7	0	0	
	竹原	94.05	14	14	3	0	0	
	計	87.79	239	240	15	2	1	
10	府中	88.45	20	20	2	1	1	
	福山	88.76	85	86	0	1	0	
	福山東	78.22	44	44	3	0	0	
	福山丸之内	93.53	31	32	1	1	0	
	鞆の浦	83.08	22	22	0	0	0	
	福山REC2710*	91.67	7	8	2	1	0	
	計	87.29	209	212	8	4	1	
11	福山赤坂	79.06	48	50	3	3	1	
	福山北	98.89	32	32	2	0	0	
	福山南	71.59	50	55	1	5	0	
	福山西	86.78	34	34	2	0	0	
	松永	89.15	47	48	3	1	0	
	計	85.09	211	219	11	9	1	
	吉舎	98.49	11	11	0	0	0	
12	三次	82.57	38	38	2	1	1	
	三次中央	91.53	34	34	5	0	0	
	庄原	90.56	26	34	6	8	0	
	東城	70.72	16	15	1	0	1	
	計	86.77	125	132	14	9	2	
	第2710地区計	87.86	3063	3156	193	122	29	

*正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」

*システムの都合上、平均出席率は暫定的な数字となっております。

国際ロータリー第2710地区

..... 新会員紹介



八田 廣
下関北
2022年9月20日
土地家屋調査士



栢 義明
下関北
2022年9月20日
建設業



坪井 智子
萩
2022年9月15日
建設業



平松 保広
山口
2022年9月14日
生命保険



紺谷 好宣
周南西
2022年9月13日
保険業



白戸 孝典
徳山東
2022年9月7日
車輛製造



三浦 哲
岩国西
2022年9月1日
石工品製造業



小早川 孝
呉東
2022年10月5日
非破壊検査

謹んで追悼の意を表します



広島芸芸RC 故 大上 正治殿
ご逝去(享年73歳)2022年9月14日
【ロータリー歴】
2013-14年度 会長
ベネファクター
マルチプル・ボール・ハリス・フェロー
【職業分類】倉庫



呉南RC 故 梶 洋一郎殿
ご逝去(享年60歳)2022年9月12日
【ロータリー歴】
2005-06年度 国際奉仕委員長
2007-08年度 奉仕プロジェクト委員長
2013-14年度 社会奉仕委員長
2015-16年度 ボリオプラス委員長 他 歴任
ボール・ハリス・フェロー
米山功労者
【職業分類】運送倉庫業



福山赤坂RC 故 頓行 一雄殿
ご逝去(享年53歳)2022年9月20日
【ロータリー歴】
2020-21年度 ボール・ハリス・フェロー
【職業分類】リネンサプライ

2023-2024年度 国際ロータリー 第2710地区

地区大会in広島

2023年11月10日(金)・11日(土)・12日(日)

平和の種をまこう!!
～ロータリアンに
できること～



写真:平和の像「若葉」(広島南RC寄贈 平和記念公園内)

広島南ロータリークラブ創立10周年記念事業として、圓錐勝三氏に依頼して平和公園内に建設。台座には、核兵器と戦争の廃絶を訴え続けた日本初のノーベル賞受賞者湯川秀樹博士の「まがつびよ ふたたびここに くるなかれ 平和をいのる 人のみぞこは」の銘文が刻まれている。

地区大会
前日

11月10日(金) 広島カンツリー倶楽部 西条コース

◎記念ゴルフ大会

地区大会
1日目

11月11日(土) リーガロイヤルホテル広島

◎大会委員会 ◎会長・幹事会
◎基調講演 ◎RI会長代理歓迎晩餐会

地区大会
2日目

11月12日(日) 大会/広島グリーンアリーナ
懇親会/リーガロイヤルホテル広島

◎本会議
◎記念講演: 中満 泉氏(予定)
(国連事務次長・軍縮担当上級代表)

【プロフィール】早稲田大学法学部卒、米ジョージタウン大学外交大学院修了後、国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)に入所。湾岸戦争やボスニア紛争の最前線で危機対応や人道支援に従事。国連平和維持活動(PKO)局で政策部長、アジア・中東部長、国連開発計画(UNDP)危機対応局長を歴任し、2017年より現職。2女の母。



国際ロータリー第2710地区
2023-2024年度ガバナー
井内 康輝

ホストクラブ
広島南ロータリークラブ

Rotary
District 2710



Rotary
District 2710

国際ロータリー第2710地区 事務局 URL: <http://ri2710.com/>

〒732-0822 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F

TEL: 082-506-0055 FAX: 082-263-2323 E-mail: info@ri2710.com